

# 市民音楽劇 プロジェクト

袋井市月見の里学遊館 20周年記念

R3年度で20周年を迎える月見の里学遊館にて、個々に活動している歌やダンス、演奏、演劇、映画などのグループを連携させ、交流や練習を行うことで、文化向上・地域活性につなげるプロジェクトです。その当面の目標が市民音楽劇『月見の里物語』の上演です。

交流・連携



## 『月見の里物語』

脚本あらすじ

昔々、月見の里は自然豊かな里山でたくさんの動物たちが住んでいました。その森に飼い主を亡くした白うさぎが新しい居場所を求めてやってきました。

共存する仲間にいるにあたって、森の動物たちに『何ができるか』と問われる白うさぎ。次々とできることを披露しますが、他の動物たちはかなわず、うなだれてしまいます。それでも、白うさぎは森にすむことを許されました。

さて、厳しい冬がやってきました。食料の取り合いで対立する動物たち。そこに人間の獵師の一団が近づいてきます。

さて、森の動物たちはどのように自分の住処を守るのでしょうか？また、白うさぎは森の中で自分の居場所を見つけられるのでしょうか？

多様性を認め合い、楽しく力強く生きる動物たちの様子を描いた物語です。



R2年度

R3年度

R4年度

スケジュール  
(予定)

制作  
脚本  
★テーマ曲

出演者  
・出演者(合唱)練習開始  
・主な出演団体決定

絵本・オンライン絵本  
★ダンス振付

YouTube配信

・参加団体同士の交流イベントの実施  
・出演者(演技)オーディション  
'--> 公演に向けて練習開始

★舞台美術・衣装案

-----> 制作ワークショップ

・出演者(ダンス)オーディション  
'--> 公演に向けて練習開始  
・各団体別練習 -----> 全体練習  
'-->

うさぎホールにて発表  
2,3月

★はプロに依頼